

4. 日本と諸外国の安全対策と輸血後感染の残存リスク

1) 肝炎ウイルス等

運営主体	NAT 実施項目					プール数	残存リスク	確認症例
	HBV	HCV	HIV	WNV	B19			
日本赤十字社	○	○	○	—	—	20	HBV 7.69 : 1,000,000 HCV 0.09 : 1,000,000 HIV 0.09 : 1,000,000	2000～2006 年の 7 年間 HBV 70(10.00/1 年間) HCV 2(0.29/1 年間) HIV 1(0.14/1 年間)
アメリカ赤十字	—	○	○	○	—	16	HBV 4.88 : 1,000,000 ^{※3} HCV 0.56 : 1,000,000 ^{※4} HIV 0.43 : 1,000,000 ^{※4} WNV 2.86 : 1,000,000 ^{※10}	2005 年 HCV 2 HIV 1
英国血液サービス	—	○	○ ^{*1}	○	—	96	HBV 2.20 : 1,000,000 ^{※5} HCV 0.05 : 1,000,000 ^{※5} HIV 0.22 : 1,000,000 ^{※5}	2006 年 ウイルス感染 確認例なし
ドイツ赤十字	○	○	○	—	○	96	HBV 1.00 : 1,000,000 ^{※6} HCV 0.05 : 1,000,000 ^{※6} HIV 0.05 : 1,000,000 ^{※6}	2002～2003 年 HBV 7
フランス血液機構	○ ^{*2} (海外県)	○	○	—	—	8/24	HBV 1.00 : 1,000,000 ^{※7} HCV 0.17 : 1,000,000 ^{※7} HIV 0.26 : 1,000,000 ^{※7}	2004 年 HBV 1 HCV 1 CMV 1

HBV: B 型肝炎ウイルス、HCV: C 型肝炎ウイルス、HIV: ヒト免疫不全ウイルス、WNV: ウエストナイル熱ウイルス、B19: ヒトパルボウイルス B19
日赤データは遡及調査及び感染症報告(2000.2～2003.1 の約 4 年間)から 50 プール NAT スクリーニング陰性で個別 NAT 陽性の推計値から算出した。